

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームの理念『笑顔が溢れるホーム創り』に対して、年間の目標を振り返りながら、次の目標に向かう	今年は地域との交流に積極的に取り組んできました。来年も継続していきたいと思います。利用者様の重度化の中でも、日常生活の充実に向けて取り組んでいきます。	・職員全員で、利用者様が日常生活の中で出来ることを一つでも多く見つけられる取り組みをしていきます。 ・職員一人ひとりのレクリエーションの充実に取り組んでいきます。 ・職員一人ひとりが達成に向けて目標を立てていきます。	12ヶ月
2	26	介護計画の作成に向け、3ヶ月から6ヶ月でモニタリングを行っていましたが、目標にむかっただのモニタリング(1週間~1ヶ月毎)を行っていない。	短期目標のモニタリングを居室担当者が、一ヶ月毎に行ない、プランの実施記録を書い ていき情報を集めていきます。	職員みんなが、一ヶ月毎にモニタリングし記入 できる帳票を作成する。 平成29年2月より実施していきます。	12ヶ月
3	29	ボランティアの協力体制が弱い	ボランティアの参加を増やしていきたい	ホームが力を入れている花壇の野菜や花作り に対して地域のボランティアをお願いしながら 交流していきたいです。	12ヶ月
4	35	防災訓練時に地域の参加がない。 地域の参加により、ホームの課題を知っていた ことが出来て、具体的な対策が見えてくると の助言をいただく。	・自治会長を通して消防団につなげていただく ・地域の方の参加 ・災害時のホームの役割を伝える	自治会長にお願いしました。ホームの近所に消 防団の事務所が移転予定の為、移転後一緒に 挨拶に伺う予定です。地域の方にもホームの 中の様子をみていただく事で、どんな助けが必 要なのかの理解に努めています	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。